

教科または領域	社会科	
対象学年	小学校5年生	
授業場所	パソコンルーム	
単元	わたしたちの生活をとりまく工業製品（自動車をつくる工業）	
単元の目標	自動車工業に従事している人々の工夫や努力、自動車生産を支える貿易や運輸について調べ、工業生産が国民生活や産業を支える重要な役割を果たしていることを考える。	
単元の指導計画	<p>第1次 自動車づくりを調べてみよう。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自動車がどんな部品で、どんな工夫をしてつくられているか知る。 ・バーチャル工場見学をし、自動車がどのようにつくられ、どのような工夫をしているのかを調べ、まとめる。（本時） ・自動車や部品がどのように運ばれていくか、その様子をつかむ。 ・日本の自動車会社の工場が世界に広がっている様子をつかむ。 <p>第2次 人と共存する自動車の開発</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新しい自動車の技術に焦点を当てる。 ・新しい技術の自動車開発の工夫や努力をとらえる。 ・環境と車社会について、その変化や将来の様子をつかむ。 <p>第3次 新聞にまとめる</p>	
本時のねらい	自動車工場を見学（バーチャル）し、自動車が次々とつくられる秘密について調べることが出来る。	
指導計画	導入	<p>(1) 本時の課題をつかむ</p> <p>前時に話し合った自動車をつくる時の工夫や、どんな部品で出来ているかなどを思い出す。</p>
	展開	<p>(2) インターネットでバーチャル工場見学をする</p> <p>自動車が出来るまでの行程やくふうを工場見学を通してしる。</p>
	まとめ	<p>(3) 自動車が出来るまでの行程やくふうなどをまとめる。</p>
<p>その他：</p> <p>教科書や資料集の写真だけの学習よりも、実際に動きのあるもので学習することにより子どもたちもより一層、興味や関心を持っていたように思う。最後の新聞づくりも、それぞれがよく調べ、わかりやすく作っていた。</p> <p>参考コンテンツ</p> <p>http://www.toyota.co.jp/jp/kids/（トヨタ「クルマ子どもサイト」）</p> <p>http://www.mazda.co.jp/philosophy/kids/index-gate.html（マツダ「キッズミュージアム」）</p> <p>http://www.mitsubishi-motors.co.jp/social/exchange/kids/index.html（三菱自動車「くるま子どもミュージアム」）</p>		